

ひろせサマーナイト コンサート

2016

Candlelight Symphony &
民俗芸能フェスティバル

- ★開催日 平成28年8月6日（土）
- ★時間 17時30分から20時まで
- ★会場 広瀬文化センター
屋外特設ステージ
- ★来場者 1,500人

▶ 2016レポート

ひろせサマーナイトコンサートは、地域における身近な文化・芸術の“癒し”の力と、古くから地域の風土と結びつき伝承される民俗芸能の“郷土愛”をもって、人と人の様々な交流を進め、地域の絆を深めることを目的に開催している音楽イベントで、今年9回目の開催になりました。

今年も、真夏の夜空、鮮やかに光り輝く天の河に導かれるステージで、民俗芸能団体による演奏と舞い、そして、地域の音楽グループの歌やダンス、ジャズ演奏といった様々な音楽パフォーマンスをお楽しみいただきました。

また、お祭りに欠かせないのが出店やアトラクション。子どもお楽しみコーナーや地元町内会さんなどの屋台もお馴染みで、焼きそばや焼き鳥、カレーライスなどのおいしそうな香りがお祭り気分を大きく盛り上げてくれました。

地域の様々な方の協力により、本コンサートを盛り上げていただいています。“ひろせの夏の風物詩”となったサマーナイトコンサート。出演された方、ご来場者の皆さんそれぞれに、今年はどんな素敵な思い出ができたのでしょうか。

カッパダ川ダンス部

トップバッターを飾ってくれるのは「カッパダ川ダンス部」の皆さんです。カッパダ川ダンス部は、一昨年10月に結成されました。最初は2人で活動していたダンス部も現在は7名まで増えました。ふるさとに流れるカッパダ川に親しむために生まれた合唱曲「カッパダ川」。サマーナイトコンサートでは、ダンスバージョンをたくさんの人に知ってもらうため、元気に楽しく踊ります！



★曲目『カッパダ川 ダンスVer.』



今年は地元テレビ局の取材も受けTVデビューも果たしました。
『YouTube』にアップロードしましたのでいつでもご覧いただけます♪



熱のこもったリハーサル。

愛子の田植え踊

愛子の田植え踊は、関山街道の宿場町であった愛子に伝わる「弥十郎（やんじゅうろう）系」の田植え踊りで、由来は江戸時代元禄年間にさかのぼると言われています。田の神にその年の豊作を祈るとともに、地域の親睦交流を目的としてこの地域で踊られてきました。全国的にも伝統芸能の継承は難しい課題となっていますが、今日は、愛子の田植え踊り保存会の指導のもと、広瀬市民センター「愛子の田植え踊りを踊ろう！」講座受講生の子どもたちとサポータークラブが保存会の応援を受け舞台上げられました。



★演目『愛子の田植え踊』



地域の宝である伝統芸能をみんなで守って行きます。

Kei & M - ケイ・アンド・エム -



結成12年目のケイアンドエムのお2人です。最近、長年の夢だったお寺や養護老人ホームでのライブも実現しました。あきらめずに願うことで夢は必ずかなうと確信できたとのことです。なつかしいフォークソングや「いのち」「民話」をテーマにしたオリジナル曲を披露していただきました。



あれあれ!? 観客の小学生の皆さんは、どこかで見たことがあるような方が演奏してますね?!

エムズワンフレッシュバトン



エムズワンフレッシュバトンは、落合や折立で水曜日に楽しくバトン練習の活動をしています。サマーナイトコンサートには7人のメンバーで参加。笑顔で演技を披露していただきました。1曲目はバトンコンテストの入門クラスの演技で、4月のコンテストで金賞を受賞しました。また、2曲目は7月に行われた東北大会中学の部で3位に入賞し全国大会の推薦をいただきました。最後には、全員でミッキーマウスの曲に合わせて楽しく笑顔いっぱい踊りました。



元気なみんなの演技にステージは一気に盛り上がりました！

ハワイアンダンスサークル



メンバーの多くが六十から七十代を中心とするハワイアンダンスサークルの皆さん。いつも素敵なドレスを着て気持ちは三十代？だそうです。先生を中心に10人ほどで第2第4木曜日に練習するととても仲の良いグループです。フラの練習後は、みんなで食事に行っておしゃべりも楽しみだとか。これも健康の秘訣かもしれませんね♪



★曲目
『ハワイアロハ』
『見あげてごらん夜の星を』
『アロハオエ』

.若者に負けない元気なステージを楽しませていただきました！

上町町内会連合会・プチエクレア ひろせ男のクッキング仲間の屋台



お祭りに欠かせないのが“食”。人は観て楽しみ、食べて和みます。今年も恒例の出店が登場。上町町内会連合会の皆さんの屋台では焼きそば・焼き鳥・かき氷・わたあめ・ポップコーンなどを販売。また、ひろせ男のクッキング仲間さんによる夏野菜カレーも大変好評で、初登場のプチエクレアさんのスイーツも大人気。全てあっという間に完売。ありがとうございました。



夏野菜カレーあるよ♪



上町の名物焼きそば！食べずには帰れない♪



広瀬の焼き鳥四銃士♪



ガッツリ系にはフランクフルト！



暑さかき氷でサヨナラ！



もちろんスイーツも楽しめます！

お楽しみコーナー



錦ヶ丘連合自治会さんによる「子どもお楽しみコーナー」。水ヨーヨーは子どもたちに大人気。プレゼントの“光るプレスレット”がそろそろ輝き出す時間帯です♪



みんなは何が当たったのかな!?

今年は「とすけ」コーナーも登場しました。みんな何が当たるのかワクワク楽しみにしながら、クジを引く順番を待っていました。

Jazz a la mode -ジャズ・ア・ラ・モード-



ジャズ・ア・ラ・モードの皆さんは結成7年。ジャズをはじめ音楽が大好きな社会人と主婦のバンドです。サマーナイトコンサートは一昨年に続いているの登場ですが、ジャズ、映画音楽など3曲を美しい音色で披露いただきました。9月に開催される定禅寺ストリートフスティバルにも出演されるそうです。



★曲目

『イズント・シー・ラブリー』

『犬上家の一族のテーマ』～『チュニジアの夜』

『リベルタンゴ』

コンフント・トラピチェ



「コンフント・ピラチェ」の皆さんによるフォルクローレの演奏です。コンフントは楽団、トピチェはアルゼンチン産ワインのことで、楽団のホームページによると結成当時、音楽仲間でトラピチェをよく飲んでいただとのことです。



おそろいの民俗衣装がますます雰囲気盛り上げます。

★曲目

『コンドルは飛んで行く』 『夜の蝶～真紅のバラ』
『カルナバル』 『花まつり』

第501軍団今年も襲来！



今年も第510軍団が襲来！510軍団の“あの方”、実は仙台に縁があるのです。

「あの方」の頭を覆うヘルメットとマスクは、実は仙台市博物館に所蔵してある「伊達政宗所用の兜」を参考にデザインされているということをご存知でしたか？

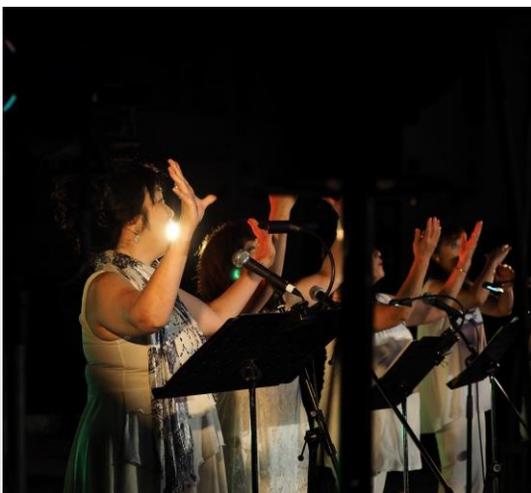


第501軍団と記念撮影！暗くなるまで長蛇の列でした。
怖がり泣き出す子もいましたが、今年もちびっ子に大人気でした！

リリースコーラス



すっかりおなじみ、サマーナイトの歌姫「リリースコーラス」の皆さん。今年も一層磨きのかかった美しいコーラスです。懐かしいあの曲から、最新の曲まで会場の皆さんも一緒に口ずさんでいました。



★曲目

『お祭りマンボ』 『さそり座の女』
『夢をかなえて（ドラえもん）』 ほか

ひろせすずめっこ

ひろせすずめっこは今年で結成15年目に入りました。今年に入ってからすずめ踊りを始めたばかりの子ども達が大半ですが、お互いに助け合い、競い合いながら日々成長中です。現在、お囃子をやりたい子を募集中とのこと。興味のある方はいつでも見学にお越しください。



★演目『仙台すずめ踊り』



元気いっぱいの踊りにお囃子でした。ひろせすずめっこの皆さん、ありがとうございました。

西部広陵太鼓



今年のサマーナイトコンサートもいよいよ最後の演目。昨年に引き続き、今年のラストを飾ってくださるのは「西部広陵太鼓」の皆さんです。「心に響く太鼓の音色、人と地域を結ぶ西部広陵太鼓」のキャッチコピーのとおり熱い演奏を聞かせていただきました。

★演目

『広陵ばやし“里に秋”』

『曲水の結（ゆい）』

司会 ジュニアリーダーMRVCくまっこ



ジュニアリーダーは、中学生や高校生を中心に、子ども会の行事や、お祭りやキャンプなど、地域の子どもの行事を応援するボランティア活動を行っています。

今年も司会は地元ジュニアリーダーのMRVCくまっこです♪
浴衣姿で登場した、なぁ～な、みんと、渚彩（なぎさ）の素敵な3人が頑張ってくれました！



ステージスタッフ

コンサートのステージを支えてくれるのは、われらが広瀬文化センターの優秀なホールスタッフの面々。ホール音響機器や、今年から新たに導入した照明DMX機器をさっそく活用して大活躍！器材操作にはイズミティからの応援、そして、舞台転換などの運営には、戦災復興記念館・宮城野区文化センター・仙台ひとまち交流財団から応援いただきました。ありがとうございました！



音響・照明の見事なオペレートは演者の“やる気”に火をつけます！